

# Workday パートナー 行動規範

2021年



## Workdayパートナー行動規範

このパートナー行動規範は、当社のビジネスパートナーとその従業員、下請業者、および代理人またはWorkdayに代わり行動する者（総称して「パートナー」）がWorkdayと協業して行う顧客へのサービス提供について、Workdayが期待する事項を記載したものです。当社は、パートナーに対し、Workdayの中核的価値観を取り入れ、すべての人にとってより輝かしい労働生活の促進に努めること、そしてこのパートナー行動規範に記載されている原則を遵守することを期待しています。

### 誠実さと法令遵守

**腐敗行為防止：**パートナーは、適用されるすべての腐敗行為防止とマネーロンダリング防止に関する法律を遵守しなければなりません。贈収賄やキックバックなど、いかなる形態の腐敗行為も禁止されています。

パートナーは、事業の獲得や維持、いずれかの個人への取引の誘導、その他の不適切な便宜の獲得またはそのような印象を与える行為を目的として、直接もしくは第三者を通じて間接的に、有価物の約束、申し出、承認、提供、または受領を行うことを固く禁じられています。パートナーは、政府関係者、職員、または政治家候補者の行動や意思決定に不適切に影響を与えてはなりません（不適切または非合法的な贈答品、食事、旅行、または接待の提供を含みますが、これらに限定されません）。パートナーは、応札および入札プロセスに関する規則を完全に遵守しなければならず、適用法に違反する場合、または公務の遂行を確保するための不適切な利益であるとみなされる可能性がある場合は、政府関係者および職員、ならびにその家族や親しい関係者に雇用を申し出ることはできません。

Workdayは、取引の偽装、違法に取得した金銭のチャネリング、またはそのような金銭の合法的な資金への変換など、あらゆる形態のマネーロンダリングを禁止しています。

**業務記録と会計：**パートナーは、Workday製品の販売、およびWorkday関連事業に関するあらゆる取引やその他の支出について、完全かつ正確な帳簿と記録を保持しなければなりません。パートナーは、虚偽もしくは誤解を招く（またはその両方が該当する）会計慣行（「裏金」の作成、現金勘定、未計上の現金資金、または同種の不適切な財務慣行を含みますが、これらに限定されません）に関与することを固く禁じられています。

**公正な競争と独占禁止：**パートナーは、適用されるすべての競争と独占禁止に関する法規を遵守しなければなりません。適用される法規の遵守に加えて、パートナーは、(1) 価格の固定または操作、(2) 入札プロセス中の協調行動、(3) サプライヤーまたは顧客のボイコット、(4) 市場、地域、製品、顧客、またはサプライヤーの分割または割り当て、および (5) 製品や製品ラインの生産または販売の制限について、競合他社と協議したり、合意したりしてはなりません。パートナーは、Workday製品の競合製品の販売業者に関する情報の収集にあたり、合法的な手段のみを使用しなければなりません。

**貿易管理：**パートナーは、Workday製品と情報の輸出入および再輸出を規制する米国の輸出管理法や、禁輸措置または経済制裁の対象国に所在する事業体および個人との取引を制限する法律など、適用される貿易に関するすべての法律を厳格に遵守しなければなりません。

**公共調達：**民間や非政府の顧客との取引では適切かもしれない行為でも、政府機関、国有事業体、公営事業体、または政府調達規則が適用される事業体（「政府顧客」）との取引では不適切となりえたり、違法となりえることすらあります。直接販売か間接販売かにかかわらず、Workday製品もしくはサービス、またはその両方のマーケティングまたは推薦を含め、政府顧客と取引を行うパートナーは、その政府顧客による商品およびサービスの取得に関するすべての法律、規則、調達規制、および契約条項を遵守しなければなりません。

**知的財産と情報保護：**パートナーは、知的財産権を尊重し、機密情報を保護し、プライバシーに関する規則と規制を遵守しなければなりません。パートナーは、合法的に取得し、ライセンスを受けた情報技術とソフトウェアのみを使用しなければなりません。パートナーは、適用されるプライバシーとデータ保護に関するすべての法規（国、連邦、州、および地方の法律または規制、ならびに業界または部門固有の法律または規制を含みますが、これらに限定されません）を遵守しなければなりません。パートナーは、Workdayとの取引関係の過程で受領する機密情報およびその他の専有情報の機密性を保持しなければなりません。

## 公正なマーケティング慣行と販売慣行

**広告基準と販売慣行：**パートナーのマーケティング慣行と販売慣行では、現在の顧客や見込客との正直かつ公正な取引への取り組みを反映していることが期待されます。また、誤解を招く行為や詐欺的な行為に関与したり、製品、サービス、および価格の表示を偽ったり、競合他社が提供する商品に関する不当、誤解を招く、不正確、または虚偽の主張や比較を行ったりしてはなりません。パートナーが、Workdayから書面による事前の承認を得て、Workdayまたはその名称、ロゴ、またはサービスに何らかの形で言及したり、これらを示唆したりする広告、マーケティング、または販促活動を行うとき、その活動は、すべての法律、規則、および規制を遵守し、それらの活動が誠実かつ正確なものでなければなりません。

**利益相反：**パートナーは、Workdayの最善の利益と相反する（または相反するように見える）可能性がある利害関係、活動、または関係について透明性を保たなければならず、パートナーがWorkdayに対して負う契約上の責任の履行を妨げる、または妨げていると合理的に認められうる活動に関与してはなりません。速やかにWorkdayに開示すべき相反には、Workday従業員がパートナーの役員、取締役、または株主である場合や、Workday従業員が奨励金の支払いを受ける場合があります（ただし、これらに限定されません）。

## 人権と労働基準

**強制労働や児童労働の禁止：**パートナーは、現地の最低賃金と最長労働時間に関する要件を遵守しなければならず、強制労働を使用したり、パートナーとの雇用関係を終了する労働者の権利を不当に制限する労働要件を使用したりしてはなりません。児童労働の使用は固く禁じられています。

**差別の禁止：**パートナーは、採用、報酬、トレーニングの受講、昇進、契約終了、および退職のいずれかまたは複数に関する判断において、人種、性別、国籍、宗教、年齢、障害、性別の認識または表現、婚姻状況、妊娠の有無、性的指向、所属政党、労働組合加入状況、および兵役歴に基づいて違法に差別してはなりません。

## 環境基準

**環境法：**Workdayは、パートナーに対し、当社の環境への取り組みに協力するよう期待しています。パートナーは、適用されるすべての環境に関する法規を遵守し、事業に関して必要なあらゆる環境登録および許可を有効に維持し、適切な環境保全対策を講じなければなりません。

## コンプライアンス基準

**支援：**このパートナー行動規範の違反の申し立てや疑い、またはWorkday従業員によるWorkday行動規範の違反の申し立てや疑いなどについてWorkdayが調査や監査を実施する場合、パートナーは、合理的な支援を提供し、協力しなければなりません。パートナーはまた、このパートナー行動規範、およびWorkdayに代わって実行する業務に適用される法律の遵守状況に関するあらゆる文書を合理的な範囲でWorkdayが閲覧することを許可しなければなりません。

**懸念の提起：**パートナーは、Workdayの取引でサービスや業務に携わる自社の従業員にこの規範を伝達し、送信しなければなりません。パートナーは、業務またはコンプライアンス上の懸念を解決するにあたり、担当の主要なWorkdayチームメンバーに連絡することが推奨されます。さらに、Workdayパートナーやその他の関係者は、[speakup.workday.com](https://speakup.workday.com)へのアクセス、または800-325-9976への電話（米国外からの電話番号については[speakup.workday.com](https://speakup.workday.com)でご確認ください）を通じて、Workday Speak Upホットラインに匿名および内密で違反の疑いを報告することができます。



+1-925-951-9000 +1-877-WORKDAY (+1-877-967-5329) Fax: +1-925-951-9001 [workday.com](https://workday.com)

©2021. Workday, Inc. All rights reserved. WorkdayおよびWorkdayのロゴは、Workday, Inc.の登録商標です。その他のブランド名および製品名はすべて各所有者の商標または登録商標です。  
[workday-partner-code-of-conduct.pdf](#)